



2020年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年9月9日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4238 URL <http://www.miraial.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兵部 匡俊
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部経理課長 (氏名) 板羽 恒 TEL 03 (3986) 3782
 四半期報告書提出予定日 2019年9月10日 配当支払開始予定日 2019年10月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年1月期第2四半期の連結業績 (2019年2月1日～2019年7月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年1月期第2四半期	4,954	0.7	702	15.3	769	6.4	503	△9.5
2019年1月期第2四半期	4,921	17.4	609	6.3	722	△15.2	556	△14.1

(注) 包括利益 2020年1月期第2四半期 435百万円 (△4.6%) 2019年1月期第2四半期 457百万円 (△31.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年1月期第2四半期	56.06	—
2019年1月期第2四半期	61.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年1月期第2四半期	22,260	18,071	81.2	2,010.66
2019年1月期	22,613	17,815	78.8	1,982.17

(参考) 自己資本 2020年1月期第2四半期 18,071百万円 2019年1月期 17,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年1月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2020年1月期	—	10.00	—	—	—
2020年1月期 (予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

(注) 期末配当を未定としておりましたが開示いたします。詳細は添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

3. 2020年1月期の連結業績予想 (2019年2月1日～2020年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,100	△9.1	1,100	△26.0	1,200	△26.4	800	△36.3	89.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

(注) 通期業績予想を未定としておりましたが開示いたします。詳細は添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年1月期2Q	10,120,000株	2019年1月期	10,120,000株
② 期末自己株式数	2020年1月期2Q	1,131,928株	2019年1月期	1,131,890株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年1月期2Q	8,988,079株	2019年1月期2Q	8,988,167株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来に予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について）

当社は、2019年9月10日（火）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。
当日使用する決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境は、米中貿易摩擦等の影響により、世界経済の成長が減速気味であることを背景に、半導体業界の市況が調整局面を迎え厳しいものとなりました。この影響を受け、半導体関連製品の需要が軟調に推移しました。また、成形機事業の市況においても、数年続いた旺盛な設備投資需要にブレーキが掛かり、弱含んで推移しているものの、前年受注分が順調に出荷される状況となりました。

上記の通り厳しい経営環境ではありましたが、連結売上高は前年同期並みを確保することができました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,954百万円(前年同期比0.7%増)、営業利益は702百万円(前年同期比15.3%増)、経常利益は769百万円(前年同期比6.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は503百万円(前年同期比9.5%減)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(プラスチック成形事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は3,869百万円(前年同期比7.2%減)、営業利益は759百万円(前年同期比14.2%増)となりました。

(成形機事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は1,026百万円(前年同期比33.1%増)、営業利益は129百万円(前年同期比3.1%減)となりました。

(不動産賃貸等事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は76百万円(前年同期比増減なし)、営業利益は46百万円(前年同期比4.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて898百万円減少し、13,001百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少980百万円によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて545百万円増加し、9,259百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加544百万円によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて593百万円減少し、2,514百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少439百万円によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて15百万円減少し、1,674百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債の増加15百万円があったものの、長期借入金の減少49百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて255百万円増加し、18,071百万円となりました。これは主に、配当金の支払179百万円、退職給付に係る調整累計額の減少60百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益503百万円の計上によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ980百万円減少し、8,073百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、360百万円（前年同期は得られた資金312百万円）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益724百万円の計上等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、1,105百万円（前年同期は使用した資金304百万円）となりました。これは有形及び無形固定資産の取得による支出1,137百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、235百万円（前年同期は使用した資金237百万円）となりました。これは主に配当金の支払額179百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

＜通期連結業績予想について＞

2020年1月期下期につきましては、世界経済成長の鈍化、米中貿易摩擦の影響等を背景に、半導体業界および成形機事業に関連する自動車、電機業界の需要は軟化することが懸念されます。

このような不透明な経営環境のなか、当社グループでは、顧客ニーズに応えるべく品質の造り込みを徹底し、また、生産性の向上・コスト削減を鋭意取り組んでまいります。

以上の状況に基づき、通期連結業績予想について、下記の通り開示いたします。

2020年1月期連結業績予想（2019年2月1日～2020年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	9,100	1,100	1,200	800	89.01
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年1月期)	10,013	1,486	1,630	1,255	139.65

＜期末配当予想について＞

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元と財務の安全性を重要な施策として位置付けております。かかる観点から、当期の期末配当につきましては未定としておりましたが、1株当たり10円と開示させていただきます。

これにより2020年1月期の年間配当予想は1株当たり20円（第2四半期末10円、期末10円）となる予定であります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年1月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2020年1月期	—	10.00	—	—	—
2020年1月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,053,735	8,073,317
受取手形及び売掛金	3,067,826	3,201,975
商品及び製品	755,787	824,329
仕掛品	569,096	475,386
原材料及び貯蔵品	395,468	382,390
その他	57,976	43,938
流動資産合計	13,899,891	13,001,337
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,409,193	6,564,318
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,631,863	△3,711,351
建物及び構築物(純額)	2,777,329	2,852,966
機械装置及び運搬具	6,517,456	6,374,686
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,834,477	△5,682,839
機械装置及び運搬具(純額)	682,978	691,846
土地	3,522,524	3,522,524
建設仮勘定	153,582	606,371
その他	5,081,640	5,101,731
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,346,434	△4,358,955
その他(純額)	735,205	742,776
有形固定資産合計	7,871,620	8,416,485
無形固定資産	16,406	33,292
投資その他の資産		
投資有価証券	438,997	427,032
保険積立金	154,818	142,343
繰延税金資産	150,850	162,839
その他	80,897	77,435
投資その他の資産合計	825,563	809,651
固定資産合計	8,713,590	9,259,429
資産合計	22,613,482	22,260,767

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,763,801	1,324,328
1年内返済予定の長期借入金	99,996	99,996
未払法人税等	255,976	210,812
賞与引当金	193,624	276,184
受注損失引当金	3,055	7,007
製品保証引当金	8,036	3,207
その他	783,381	592,755
流動負債合計	3,107,872	2,514,291
固定負債		
長期借入金	1,125,015	1,075,017
退職給付に係る負債	237,568	253,244
役員退職慰労未払金	131,780	131,780
繰延税金負債	54,709	54,387
その他	140,591	160,115
固定負債合計	1,689,664	1,674,543
負債合計	4,797,537	4,188,834
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,310,000
利益剰余金	16,809,571	17,133,643
自己株式	△1,759,410	△1,759,459
株主資本合計	17,471,161	17,795,184
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,967	2,396
為替換算調整勘定	—	58
退職給付に係る調整累計額	334,816	274,293
その他の包括利益累計額合計	344,784	276,748
純資産合計	17,815,945	18,071,932
負債純資産合計	22,613,482	22,260,767

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年2月1日 至2018年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年7月31日)
売上高	4,921,906	4,954,538
売上原価	3,635,762	3,541,799
売上総利益	1,286,143	1,412,738
販売費及び一般管理費	676,775	710,175
営業利益	609,368	702,562
営業外収益		
受取利息	571	527
受取配当金	9,261	30,108
保険返戻金	79,404	14,167
受取賃貸料	5,146	5,172
売電収入	25,350	22,861
その他	4,794	3,837
営業外収益合計	124,529	76,675
営業外費用		
支払利息	1,102	975
減価償却費	9,021	7,956
その他	1,126	1,051
営業外費用合計	11,250	9,983
経常利益	722,647	769,254
特別利益		
投資有価証券売却益	41,173	—
固定資産売却益	—	2,800
特別利益合計	41,173	2,800
特別損失		
固定資産除却損	—	47,771
特別損失合計	—	47,771
税金等調整前四半期純利益	763,820	724,283
法人税、住民税及び事業税	211,866	200,966
法人税等調整額	△4,959	19,482
法人税等合計	206,906	220,448
四半期純利益	556,913	503,834
親会社株主に帰属する四半期純利益	556,913	503,834

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)
四半期純利益	556,913	503,834
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81,674	△7,570
為替換算調整勘定	—	58
退職給付に係る調整額	△18,221	△60,523
その他の包括利益合計	△99,895	△68,035
四半期包括利益	457,017	435,798
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	457,017	435,798

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	763,820	724,283
減価償却費	158,152	190,766
賞与引当金の増減額(△は減少)	31,502	82,560
製品保証引当金の増減額(△は減少)	7,324	△4,829
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△3,982	3,951
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,976	△71,358
受取利息及び受取配当金	△9,833	△30,636
支払利息	1,102	975
為替差損益(△は益)	12	56
保険返戻金	△79,404	△14,167
投資有価証券売却損益(△は益)	△41,173	—
固定資産売却損益(△は益)	—	△2,800
固定資産除却損	—	47,771
売上債権の増減額(△は増加)	△509,175	△134,149
たな卸資産の増減額(△は増加)	△213,918	38,247
その他の流動資産の増減額(△は増加)	110,011	14,136
仕入債務の増減額(△は減少)	464,183	△439,473
未払消費税等の増減額(△は減少)	△81,258	76,369
その他の流動負債の増減額(△は減少)	99,902	93,734
その他の固定負債の増減額(△は減少)	2,188	1,630
小計	704,431	577,068
利息及び配当金の受取額	9,859	30,537
利息の支払額	△1,100	△975
災害損失の支払額	△40,700	—
法人税等の支払額	△359,690	△246,151
営業活動によるキャッシュ・フロー	312,800	360,480
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△562,721	△1,137,087
有形固定資産の売却による収入	64	2,800
固定資産の除却による支出	—	△500
投資有価証券の取得による支出	△753	△888
投資有価証券の売却による収入	101,287	—
保険積立金の積立による支出	△1,734	△1,734
保険積立金の払戻による収入	159,392	28,377
その他	245	3,457
投資活動によるキャッシュ・フロー	△304,219	△1,105,575
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△53,748	△49,998
リース債務の返済による支出	△3,990	△5,508
配当金の支払額	△179,763	△179,762
自己株式の取得による支出	—	△49
財務活動によるキャッシュ・フロー	△237,502	△235,318
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12	△4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△228,934	△980,418
現金及び現金同等物の期首残高	9,268,290	9,053,735
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,039,356	8,073,317

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年2月1日 至2018年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	4,126,331	719,144	76,430	4,921,906
セグメント間の内部売上高 又は振替高	42,511	52,339	—	94,850
計	4,168,842	771,483	76,430	5,016,756
セグメント利益	665,244	133,144	48,505	846,894

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	846,894
セグメント間取引消去	△6,259
全社費用(注)	△231,267
四半期連結損益計算書の営業利益	609,368

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年2月1日 至2019年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	3,853,672	1,024,435	76,430	4,954,538
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,436	2,199	—	17,635
計	3,869,108	1,026,634	76,430	4,972,174
セグメント利益	759,572	129,011	46,486	935,070

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	935,070
セグメント間取引消去	2,372
全社費用(注)	△234,879
四半期連結損益計算書の営業利益	702,562

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。